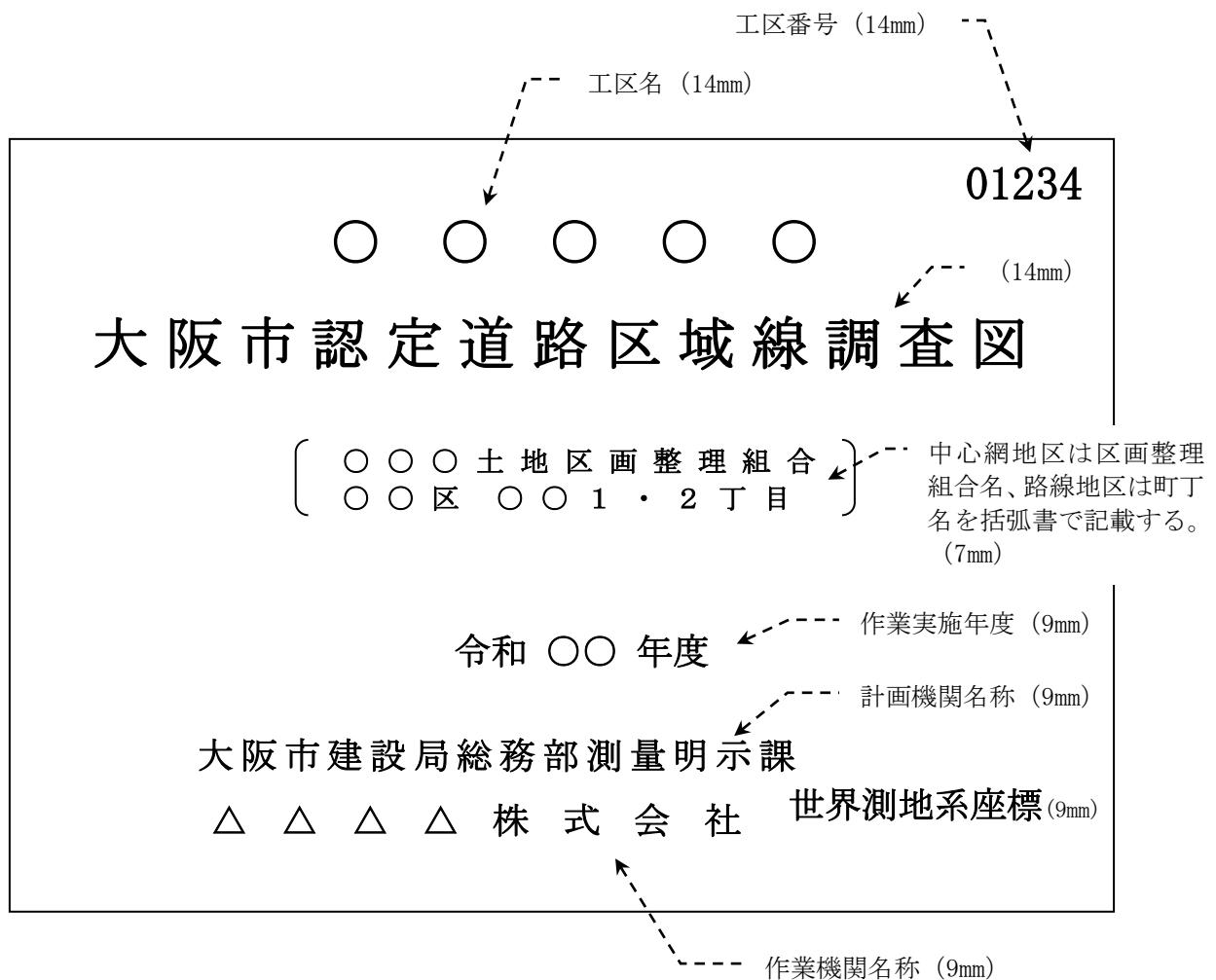
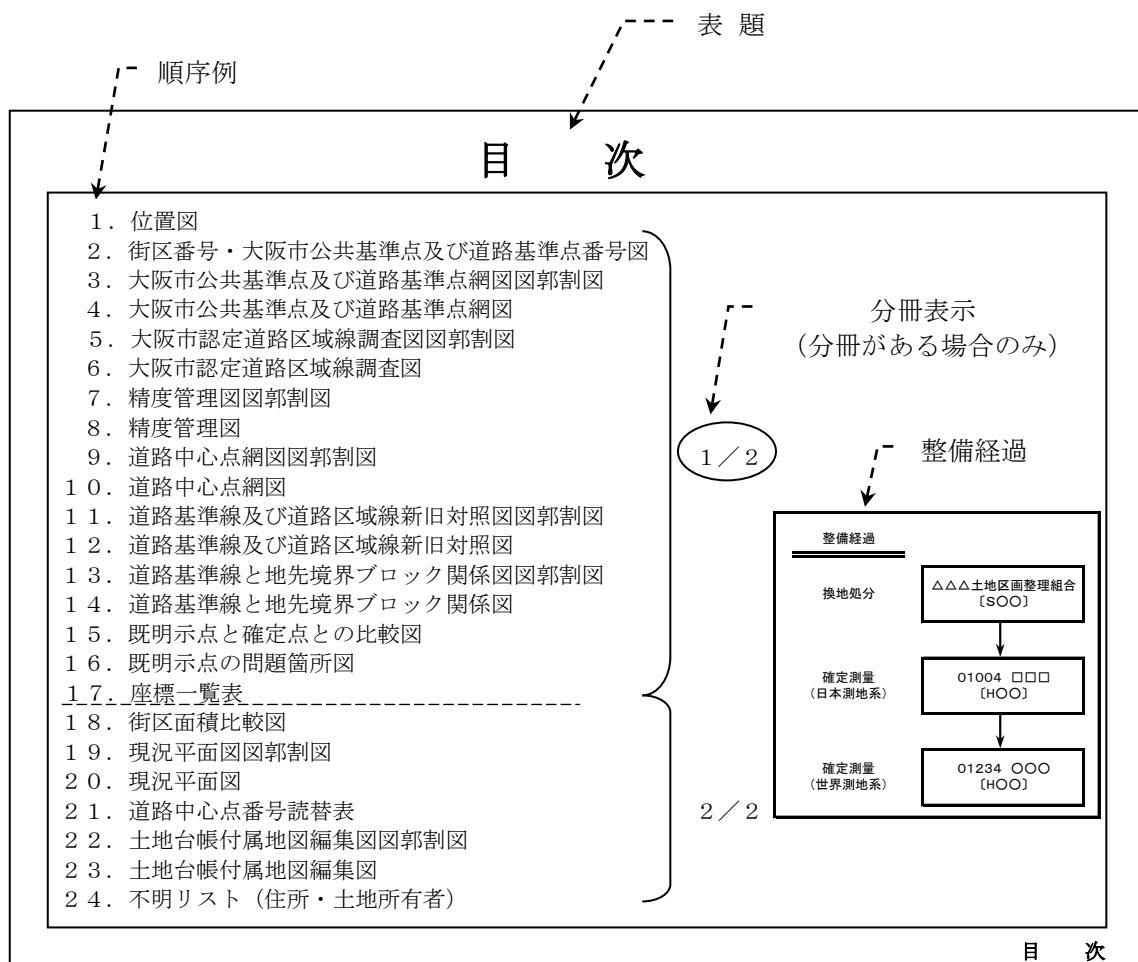


- ・大阪市認定道路区域線調査図は緑色ラミネート加工を施し製本すること。
- ・製本時の厚さが10mmを越える場合は計画機関の承諾を得たうえで分冊とする。





1 / 2

2 / 2

目 次

整備経過

換地処分

△△△土地区画整理組合 (SOO)

確定測量 (日本測地系)

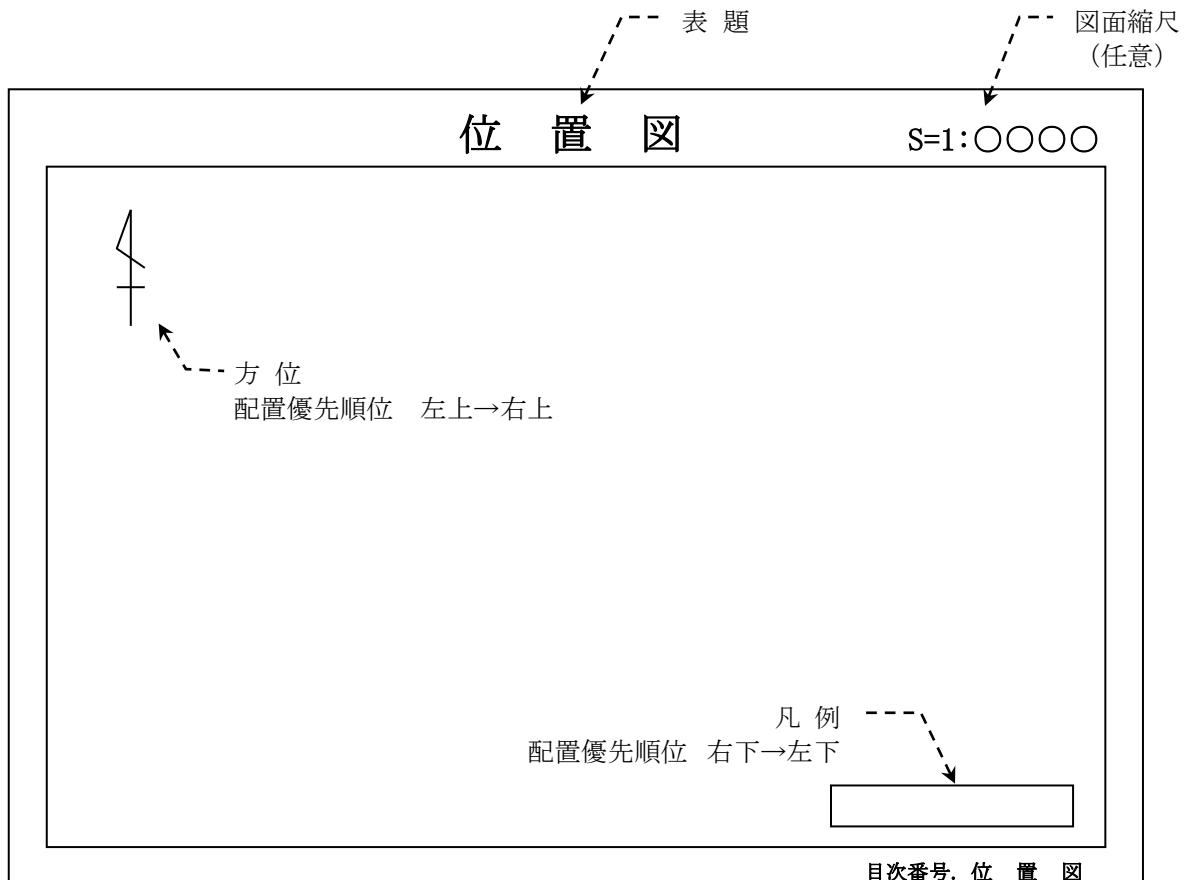
01004 □□□ (HOO)

確定測量 (世界測地系)

01234 〇〇〇 (HOO)

- 各図面の順序は計画機関の承諾を得たうえで変更可能。
(分冊にしない場合「座標一覧表」は「現況平面図」の次に編集すること)
- 過去に整備経過（変遷）がある場合は、表示すること。

整理番号 4. 位置図



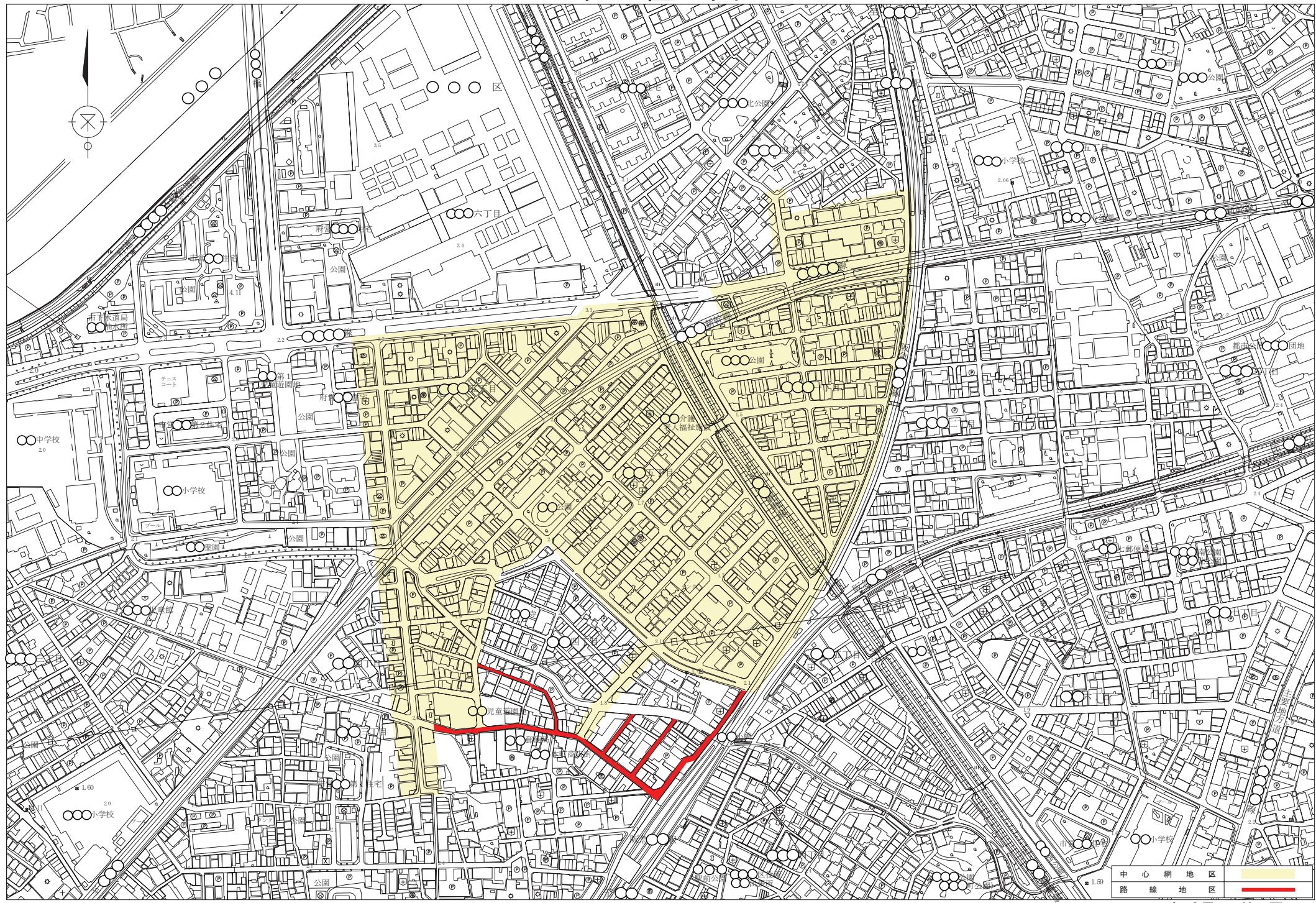
- ・大阪市地形図(1/2500)を編集し、測量区域を凡例のとおり色分けすること。

凡 例

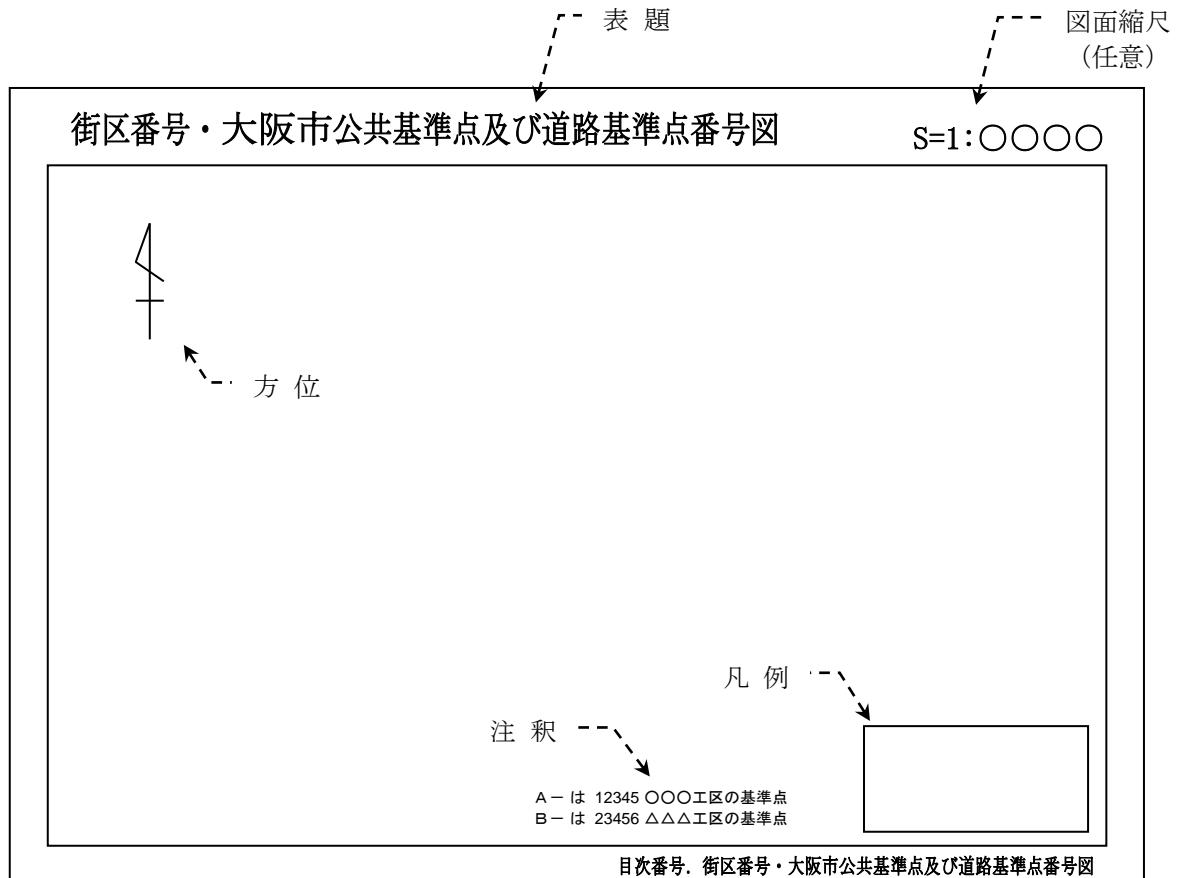
中 心 網 地 区	黄 色
路 線 地 区	赤 色

位置図

S=1:3000



整理番号 5. 街区番号・大阪市公共基準点及び道路基準点番号図



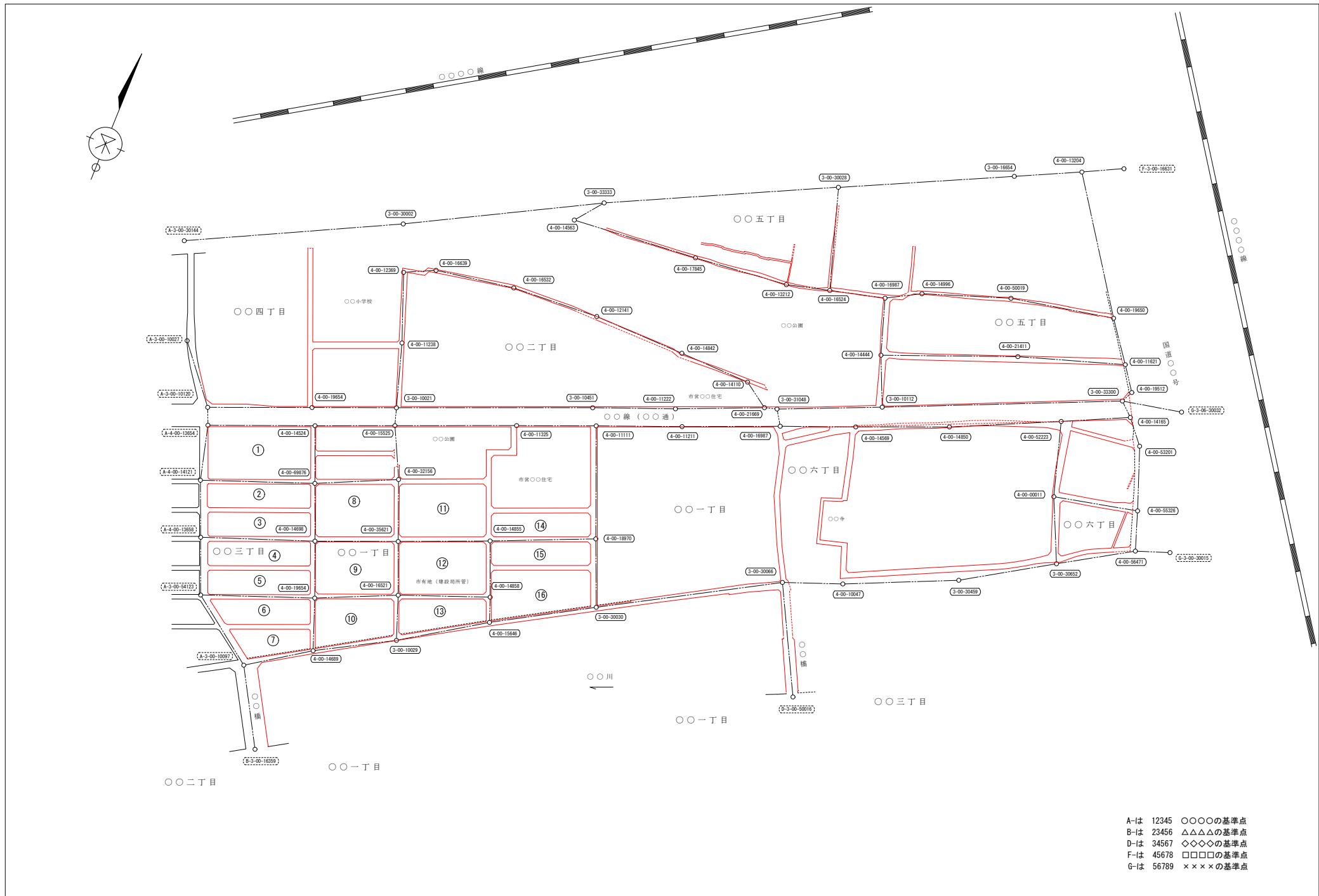
- ・大阪市地形図(1/2500)を編集し街区番号、大阪市公共基準点及び道路基準点番号等を記載すること。
- ・主要地物名、主要路線名等を記載すること。
- ・大阪市公共基準点、道路基準点及び街区番号は実線丸囲みとし、自工区以外の大阪市公共基準点、道路基準点及び街区番号には、工区番号毎に番号の頭にアルファベットを付して破線丸囲みで表示し、付したアルファベットにあたる保全工区番号及び保全工区名の注釈を記載すること。なお、破線丸囲みの表示を行うにあたり、世界測地系で整備されていない工区においては、計画機関と協議すること。
各図面で必要な他工区点がある場合のみ注釈を表示すること。
注釈のアルファベット表示はAから順に付して「C」「E」は使用しない。
また、アルファベット表示は全ての成果において統一するものとする。

例) 番号表示

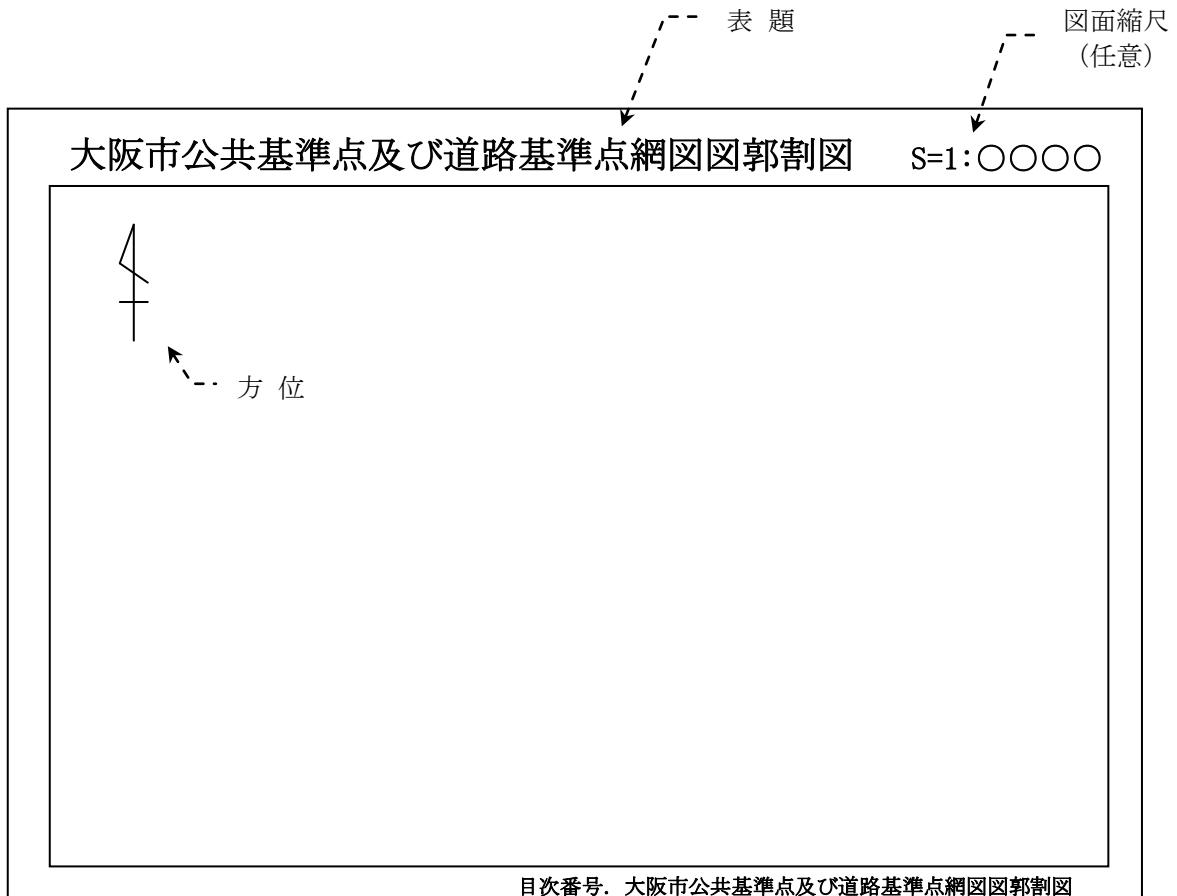
自工区 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px 10px; display: inline-block;">3 - ○○ - ○○○○○</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px 10px; display: inline-block;">4 - ○○ - ○○○○○</div>	他工区 <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 2px 10px; display: inline-block;">(A - 3 - ○○ - ○○○○○)</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 2px 10px; display: inline-block;">(B - 4 - ○○ - ○○○○○)</div>
---	---

A- は 1 2 3 4 5 ○○○工区の基準点
B- は 2 3 4 5 6 △△△工区の基準点

街区番号・大阪市公共基準点及び道路基準点番号図



整理番号 6. 大阪市公共基準点及び道路基準点網図図郭割図



- ・大阪市地形図(1/2500)を編集し、図郭割図を作成すること。
- ・測量区域を位置図の着色に基づき色分けすること。
- ・図郭割図作成については、計画機関の承諾を得て作成すること。

大阪市公共基準点及び道路基準点網図図郭割図

S=1:3000

